

御中

1. 適用 木部 内装 <床>
2. 仕上げ 国交省木造/公共建築工事標準仕様書 M-301 UC 塗り適合 ツヤ有
3. 使用塗料

規格名称	規格番号	塗料品名
自然塗料	JASS18 M-301	オスモカラー #3032 フロアクリアー

4. 施工工程

工程		塗料品名	希釈剤 (希釈率%)	標準塗布量 ml/m ² /回	塗装間隔 (20℃)	
素地 しらすえ	1	汚れ、付着物除去	木部を傷つけない様に除去し、油類は溶剤等で拭き取る			
	2	ヤニ処理	ヤニは、削り取り又は電気ごて焼きの上、溶剤等で拭き取る			
	3	研磨紙ざり	研磨紙 P180 を用いて、かな目、逆目、けば等を研磨する			
塗り 工程	4	下塗り	オスモカラー #3032 フロアクリアー	無希釈	50	12 時間以上
	5	研磨紙ざり	不 要			
	6	仕上げ塗り	オスモカラー #3032 フロアクリアー	無希釈	34	12 時間以上

- ◇ オスモカラー#3032 フロアクリアーは告示対象外で、F☆☆☆☆と同様使用面積制限を受けません
- ◇ 国交省木造/公共建築工事標準仕様書 M-301 ウレタンクリアー(UC)塗り適合品です
- ◇ 塗装には腰の固い刷毛、オスモ筋違い刷毛、オスモワイドブラシ、コテバケをお使いください
- ◇ 塗装用具の洗浄にはオスモカラー刷毛専用洗浄液をお使いください
- ◇ 塗りすぎた塗料の拭取りや、試し塗りに使用したウエスやぼろ布は自然発火の恐れがあるので、十分に水に浸してから処分するか、すぐに焼却処分してください

☝ 超仕上げされた床にそのまま塗装するとすべりやすくなるので必ず研磨紙 P180 でサンディングして
木地調整をしてから塗装してください

☝ 水拭きにはウォッシュアンドケアー、メンテナンスにはワックスアンドクリーナーをご使用ください

☝ 木の吸い込みによって塗布量が増減することがあります

御中

1. 適用 木部 内装 <床>
2. 仕上げ 国交省木造/公共建築工事標準仕様書 M-301 UC 塗り適合 ツヤ有 速乾
3. 使用塗料

規格名称	規格番号	塗料品名
自然塗料	JASS18 M-301	オスモカラー #3232 フロアクリアーラピッド

4. 施工工程

工程		塗料品名	希釈剤 (希釈率%)	標準塗布量 ml/m ² /回	塗装間隔 (20℃)	
素地 しらすえ	1	汚れ、付着物除去	木部を傷つけない様に除去し、油類は溶剤等で拭き取る			
	2	ヤニ処理	ヤニは、削り取り又は電気ごて焼きの上、溶剤等で拭き取る			
	3	研磨紙ざり	研磨紙 P180 を用いて、かな目、逆目、けば等を研磨する			
塗り 工程	4	下塗り	オスモカラー #3232 フロアクリアーラピッド	無希釈	50	4~5 時間 以上
	5	研磨紙ざり	不 要			
	6	仕上げ塗り	オスモカラー #3232 フロアクリアーラピッド	無希釈	34	4~5 時間 以上

- ◇ オスモカラー#3232 フロアクリアーラピッドは告示対象外で、F☆☆☆☆と同様使用面積制限を受けません
- ◇ 国交省木造/公共建築工事標準仕様書 M-301 ウレタンクリアー(UC) 塗り適合品です
- ◇ 塗装には腰の固い刷毛、オスモ筋違い刷毛、オスモワイドブラシ、コテバケをお使いください
- ◇ 塗装用具の洗浄にはオスモカラー刷毛専用洗浄液をお使いください
- ◇ 塗りすぎた塗料の拭取りや、試し塗りに使用したウエスやぼろ布は自然発火の恐れがあるので、十分に水に浸してから処分するか、すぐに焼却処分してください

☝ 超仕上げされた床にそのまま塗装するとすべりやすくなるので必ず研磨紙 P180 でサンディングして木地調整をしてから塗装してください

☝ 水拭きにはウォッシュアンドケアー、メンテナンスにはワックスアンドクリーナーをご使用ください

☝ 木の吸い込みによって塗布量が増減することがあります